

# ボーリング柱状図

調査名 消防本部庁舎改修工事（地質調査）

ボーリングNo.   

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 1	調査位置	岐阜県各務原市那加桜町			北緯	35° 23' 55.0"							
発注機関	大建設株式会社			調査期間	平成 16年 4月 22日 ~ 16年 4月 23日		東経	136° 50' 57.0"						
調査業者名	株式会社アオイテック岐阜事務所 電話(058-274-3161)		主任技師	吉岡昇一郎		現代理人	吉岡昇一郎	コ鑑定者	ア 吉岡昇一郎					
孔口標高	KBM +0.035m	角	180° 上	90°	方	北 0° 西 270°	90° 東	地盤勾配	鉛直 0° 水平 0°	使用機種	試錐機	吉田鉄工YBM-05	ハンマー 落下用具	コーンブーリー
総掘進長	14.00m	度	0°	0°	向	180° 南	0° 東	配	90° 鉛直	エンジン	ヤマ- NFD-9	ポンプ	カノ-V-6	

標高 尺 (m)	層厚 厚 (m)	深度 度 (m)	柱状 図	土質 区分	色相 対調	相対 稠度	相対 密度	記 事	孔内 水位 (m) 測定 月日	標準貫入試験				原 位 置 試 験 深 度 (m)	試 験 名 お よ び 結 果	試 料 深 度 (m)	採 取 番 号	採 取 方 法	室 内 試 験 ( 掘 進 月 日
										深 度 (m)	10cm ご と の 打 撃 回 数	0	10						
-0.77	0.80	0.80		盛土 砂混じりシルト	黒~暗灰 茶褐			5cmアスファルト~砕石~瓦礫混じり土砂		1.15	1	1	2						
-1.87	1.10	1.00		砂混じりシルト				有機物点在し、少量の砂を全体に混じるシルト。粘性中。	4/22	1.46	15	15	30	2					
								粒子不均一な細砂で部分的に粒子大きくなる。含水やや大。	2/15	2.16	2	1	4	4					
										2.46	6	6	3	15					
										3.15	6	6	3	30					
										3.45	6	6	7	19					
										4.15	6	6	7	30					
										4.45	7	8	7	22					
										5.15	7	8	7	30					
										5.45	6	6	6	18					
				細砂	灰褐					6.15	6	6	6	30					
										6.45	6	6	6	18					
										7.15	3	2	2	7					
								GL-7.00m以深凝灰質シルトを挟む。		7.45	3	2	2	30					
										8.15	4	4	6	14					
								GL-8.00m以深粒子細かく均一な細砂を主体とする。含水小~中。		8.45	4	6	6	30					
										9.15	4	6	6	16					
										9.45	4	6	6	30					
-10.07	8.20	10.10		火山灰質シルト	黄灰			火山砂を多く混じる凝灰質なシルト。粘性中。		10.15	2	2	2	6					
-10.87	0.80	10.90		細砂	灰			粒子均一。含水大。		10.45	9	21	30	60					
-11.22	0.35	11.25								11.15	9	21	30	60					
										11.43	35	25	7	60					
										12.15	60	7	17	106					
										12.32	60	7	17	60					
										13.00	5	5	5	360					
										13.65	5	5	5	60					
										14.00	貫入不能			0					
-13.97	2.75	14.00		玉石混じり砂礫	灰			φ2~30mm珪円礫主体。φmax=50mm程度。マトリックスは細砂。含水中。玉石は7長4~5cm程度を主体に最大7長11cmを散在している。		14.00	貫入不能			0					